

動物実験に関する自己点検・評価報告書

公立大学法人福岡女子大学

2024 年 4 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程を定めている。
- 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福岡女子大学動物実験管理規則（以下「動物実験管理規則」という。）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）
及び環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）に則って、動物実験管理規則を定めているため。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。
- 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会を設置していない。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験管理規則

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針と飼養保管基準を踏まえて動物実験委員会を設置しているため。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
- 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験管理規則、様式第1号「動物実験計画書」、様式第2号「動物実験計画変更承認申請書」、
様式第3号「動物実験（終了・中止）報告書」、様式第4号「飼養保管施設（設置・変更）承認申請書」、

様式第5号「実験室（設置・変更）承認申請書」、様式第6号「施設等廃止届」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験の実施に必要な動物実験管理規則及び各種申請書様式等を適切に定めているため。
4) 改善の方針、達成予定期 特になし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
<input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
<input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
<input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料
動物実験管理規則、公立大学法人福岡女子大学遺伝子組換え実験安全管理規則、公立大学法人福岡女子大学における毒物及び劇物の管理に関する規則、向精神薬試験研究施設設置者登録証
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
安全管理に注意を要する動物実験について、各種法令や学内規程に基づいて実施することを規則に明記した上、実施するものについては学内規程を整備しているため。
4) 改善の方針、達成予定期
発がん物質等の危険物質を用いた動物実験や病原体の感染動物実験について、実施する可能性があるものについては関連規程等を2025年度までに整備する。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
動物実験管理規則、様式第4号「飼養保管施設（設置・変更）承認申請書」、様式第5号「実験室（設置・変更）承認申請書」、様式第6号「施設等廃止届」、飼養保管マニュアル、福岡女子大学動物実験施設等における緊急時対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規則に定められており、確認に必要な各種様式も適正に定められている。また、飼養保管施設には標準作業手順書として飼養保管マニュアルが定められているため。

4) 改善の方針、達成予定時期

外部検証の際のアドバイスに基づき、飼養保管マニュアルを充実させるための改定を 2024 年度中に実施する。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福岡女子大学動物実験委員会議事録、2023 年度動物実験委員会学長報告

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験管理規則に基づいて委員会を開催し、審議結果を学長に諮問または報告したため。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福岡女子大学動物実験委員会議事録、2023 年度動物実験計画書、2023 年度動物実験終了報告書・動物実験の自己点検票、2023 年度動物実験委員会学長報告

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験委員会にて「動物実験計画書」を審査し、学長の承認を得ると共に、「動物実験終了報告書」、「動物実験の自己点検票」により動物実験の実施状況を組織として把握したため。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

福岡女子大学動物実験委員会議事録、2023年度動物実験計画書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

安全管理に注意を要する動物実験は、関連する法令、動物実験管理規則をはじめとする学内規程に則って適正に実施されているため。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福岡女子大学動物実験委員会議事録（飼養保管施設委員巡視結果）、飼養保管マニュアル、実験動物飼養保管状況の自己点検票、福岡女子大学緊急連絡網（動物実験施設等関係）、微生物モニタリング結果、マウス室温湿度記録、マウス飼育記録台帳、動物搬入搬出記録、導入時書面検疫記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物は適正に飼養保管されているため。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

実験動物飼養保管状況の自己点検票、飼養保管施設設置承認申請書、動物実験室承認申請書、福岡女子大学動物実験委員会議事録（飼養保管施設委員巡視結果）、マウス飼育室温湿度記録、オートクレ

一覧定期自主点検表、飼育室定常作業記録、動物室入退室記録表
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 施設の設置時に動物実験規則が求める設置基準を満たしていることを委員会が確認している。また2年毎に行う委員会の施設視察及び実験動物管理者より提出された実験動物飼養保管状況の自己点検票により、飼養保管施設と動物実験室が概ね適正に維持管理されている事を確認している。2023年度末の点検で空調設備の加湿器に異常警告灯が点灯しており、点検・修理等が必要である（湿度は正常に保たれている）。
4) 改善の方針、達成予定時期 加湿器の点検修理を速やかに行う。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 2023年度教育訓練資料、教育訓練実施記録、公私立大学実験動物施設協議会実験動物管理者研修修了証
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験委員会にて、教育訓練実施記録及び教育訓練資料によって基本指針に則した教育訓練が実施されていることを確認した。実験動物管理者と動物実験委員会委員長は公私立大学実験動物施設協議会の実験動物管理者の教育訓練を受講し専門情報を得ている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 福岡女子大学ホームページ 情報公開 法人情報 「動物実験等に関する情報公開」 動物実験管理規則 http://www.fwu.ac.jp/disclosure/pdf/2024/doubutsujikkenkanrikisoku.pdf 動物実験に関する情報公開 http://www.fwu.ac.jp/disclosure/pdf/2022/doubutsujikken_jouhoukoukai.pdf

動物実験に関する自己点検・評価報告書

http://www.fwu.ac.jp/disclosure/pdf/2022/doubutsujikken_jikotenken.pdf

動物実験に関する外部検証結果報告書

http://www.fwu.ac.jp/disclosure/pdf/2023/doubutsujikken_kennsyokekkahoukokusyo.pdf

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験に関する情報として、「動物実験管理規則」、「動物実験に関する情報公開」、「動物実験に関する自己点検・評価報告書」、2023 年度に受けた「動物実験に関する外部検証結果報告書」、を本学の情報公開ホームページで公開しているため。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。